



富田の風

豊かな心、すぐれた知性、
たくましい体を備え
粘り強さと実践力のある
生徒の育成

Tonda Junior High School 2021. 5. 28 校長 内之八重正裕

豊かな人間性の育成を目指して

前回の学校だよりでは、本校の重点目標のうち「学力の定着と向上」を取り上げました。

- ☆ 学力の定着と向上
- ☆ 豊かな人間性の育成
- ☆ 健康・体力の増進及び安全管理の徹底
- ☆ 信頼され期待に応える学校づくり



↑ 朝のあいさつ運動の様子

今回は、「豊かな人間性の育成」について述べてみたいと思います。

<TPOを踏まえた行動様式を身に付けよう> ~基本的な生活習慣とも言います~

T (Time ; 時)、P (Place ; 場所)、O (Occasion ; 目的) を踏まえた行動様式の例

- ・ 屋外のあいさつは相手に聞こえるように大きく元気よく、屋内では周りの状況に応じて
- ・ 自分の靴やトイレのスリッパを並べる
~生徒玄関の靴はいつも整然と並んでいて感心です、トイレのスリッパは努力の余地あり
- ・ 自分の名前を呼ばれたら返事をする (相手に反応を示す) など

<コミュニケーション能力を高めよう>

- ・ 自分の考えなどを遠慮せずに、適切に伝えることができるようになります。
- ・ 話をしている人の方を見て、途中で遮らずに最後まで耳を傾けましょう。
- ・ 使う言葉や言い方、度の過ぎた冗談や「いじり」などによって不愉快な思いをさせていることもあるようです。これは、SNS上のことも含んでいます。「自分がそのようにされたらどうだろうか」と考えることが、「相手の気持ちを踏まえての言動をとる」ためのポイントではないでしょうか。

<それぞれの生徒が活躍できる・輝く場をつくらう>

- ・ 先日、授業を見て回っていたところ、思い通りの作品ができてニコニコしている生徒がいました。
- ・ 勉強、係活動、行事などのいろいろな場面で、中心になって進めてくれる生徒がいること、自分が興味があることや得意なことがあれば、積極的に行動してくれること、こういったことがたくさん見られる学校でありたいと思います。

生徒総会 5月23日(金)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、体育館に集合しての生徒総会ではなく、各教室と生徒会執行部の控室とをテレビ会議システムで行いました。テレビ会議システムが初めてということもあったかと思いますが、興味津々な様子で協議も活発にできていたと思います。

上に書いたこととも関連しますが、集団生活の中では意見がいくつかに分かれることも少なくはありません。ですから、こういった活動を通して、

- ☆ 自分と違う意見にも率直に耳を傾け、相手の思いを汲み取ることができる。
- ☆ 感情的になることなく、落ち着いて、適切な言葉と言い方で話し合うことができる。
- ☆ 議論を尽くしたならば、決まったことは尊重し協力する。
- ☆ やってみて、改善が必要だと感じたら改善を提案する。あるいは、改善の方法を提案する。

こうしたコミュニケーション能力をスキルアップしていきたいものだと思います。

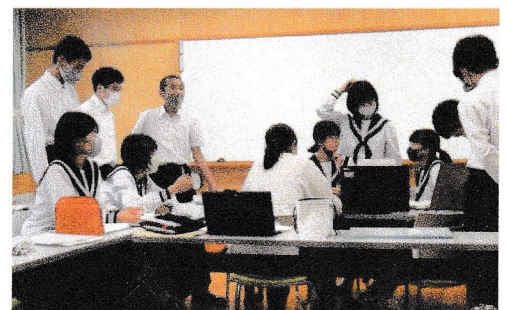
今回の協議題は、「時間を守るためにできること」「授業態度を改善するためにできること」「家庭学習を充実させるためにできること」でした。残念ながら時間不足となりましたので、残った内容については引き続き話し合っていくこととなります。今後の活動も楽しみにしています。



議長を務めた二人



学級での様子



休憩時間の執行部の1コマ